

## 2021年度大学入学者選抜について

東京農業大学では、2021年度入試における大学入学者選抜において、受験者の「学力の3要素（※）」を多面的、総合的に評価することに一層努め、大学入学共通テスト及び一般選抜（現一般入試）並びに調査書の活用については、以下のとおり実施する予定です。なお、その他の入試制度、詳細につきましては、2019年度を目途に決定次第公表します。

- ※「学力の3要素」
- ①「知識・技能」
  - ②「思考力・判断力・表現力」
  - ③「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」

### 1. 「大学入学共通テスト」について

現在、本学で実施している「センター試験利用入試」の後継入試制度として利用します。  
（仮称：大学入学共通テスト利用入試）

- (1) 「英語」は、「大学入学共通テスト『英語（リスニングを含む）』の得点」と「英語外部検定試験のCEFRスコアを本学で得点化した得点」のいずれか、または両方を選択した場合は、得点の高い方を活用して評価します。
- (2) 「国語」の記述式問題は、段階別評価を本学で得点化して、マーク式問題の得点と併せて評価します。
- (3) 「数学」の記述式問題は、その得点とマーク式問題の得点と併せて評価します。

### 2. 「一般選抜（現一般入試）」について

各試験科目について、知識だけではなく思考力等を問う試験問題を出題する予定です。

- (1) 「英語」
  - ① 「大学独自の英語試験（全問マーク式）」と「仮称：英語外部検定スコア利用試験」を実施します。
  - ② 前記①のいずれか、または両方を選択して受験し、「大学独自の試験得点」、「英語外部検定試験のCEFRスコアを本学で得点化した得点」または両方を選択した場合は、得点の高い方を活用して評価します。
- (2) 「国語」「数学」「理科」「地歴公民」
  - ① 「大学独自の試験」を全問マーク式として実施します。

### 3. 調査書の活用について

- (1) 「総合型選抜（現AO入試）」及び「学校推薦型選抜（現推薦入試）」において、調査書を合否判定に活用します。
- (2) 「一般選抜（現一般入試）」及び「仮称：大学入学共通テスト利用入試」において提出される調査書については、合否判定には活用しません。出願時に提出された調査書等は、入学した学科での教育の参考資料として活用することがあります。

本件に関するお問い合わせ先 東京農業大学入試センター 03-5477-2226
--